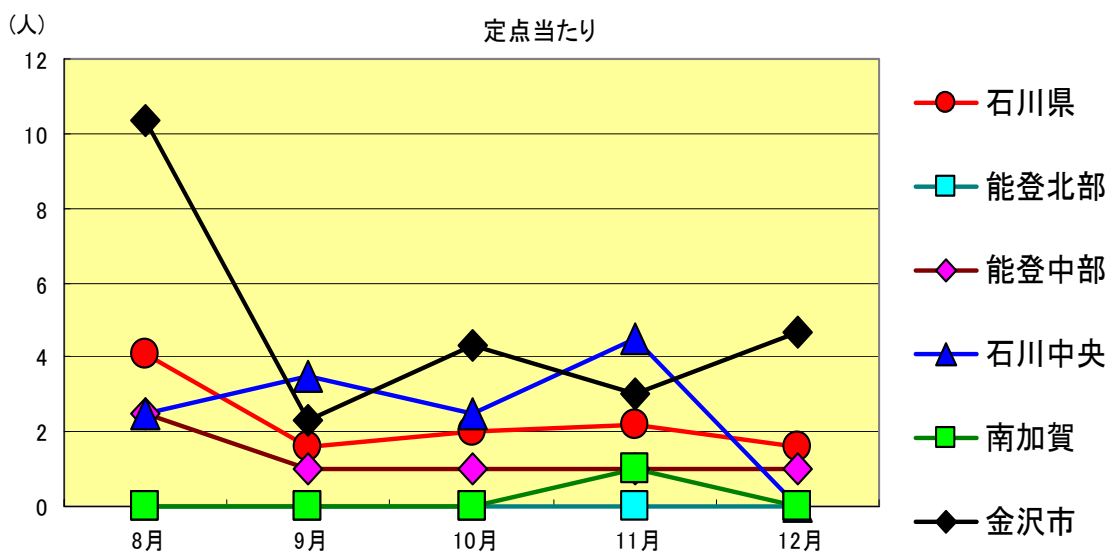
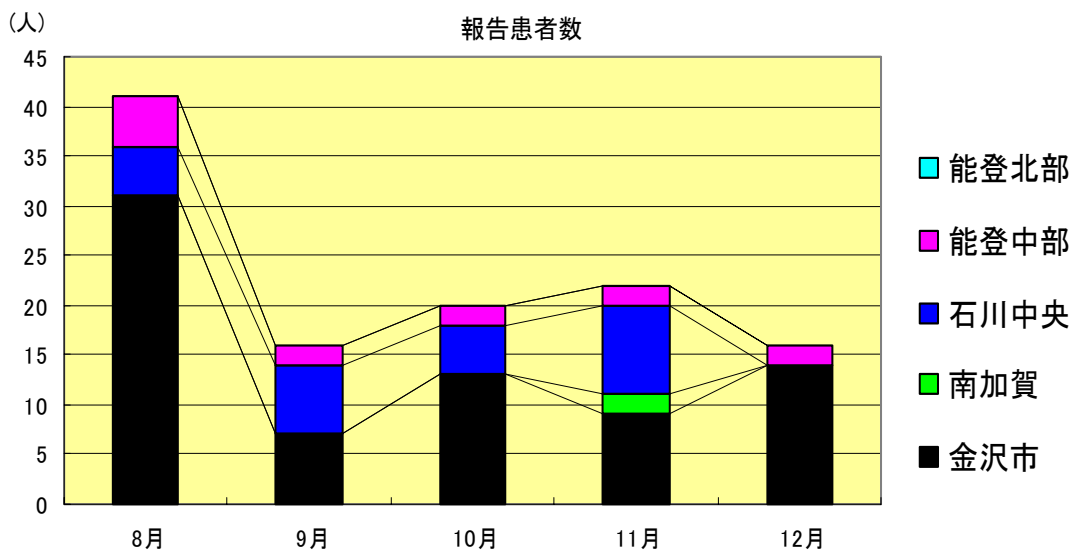


感染症発生動向調査（月報）の保健所別発生状況

	調査対象期間					定点当り					備考
	先月 11月	今月 12月	増減	前年同月	今月 (12月)	南加賀 定点2	金沢市 定点3	石川中央 定点2	能登中部 定点2	能登北部 定点1	
1 性器クラミジア感染症	22	16	6	3.1	1.6						新:今月新たに報告あり
2 性器ヘルペスウイルス感染症	6	5	1	0.9	0.5						
3 尖形コンジローム	1	-	1	0.2	-						
4 淋菌感染症	11	8	3	0.5	0.8						
											矢印:先月に引き続き報告あり 増加 減少 同数 先月報告あり 今月報告なし
						南加賀 定点1	金沢市 定点1	石川中央 定点1	能登中部 定点1	能登北部 定点1	
5 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	9	12	3	1.0	2.4			新			
6 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	9	1	8	1.4	0.2						
7 薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-						
合計	58	42	16								

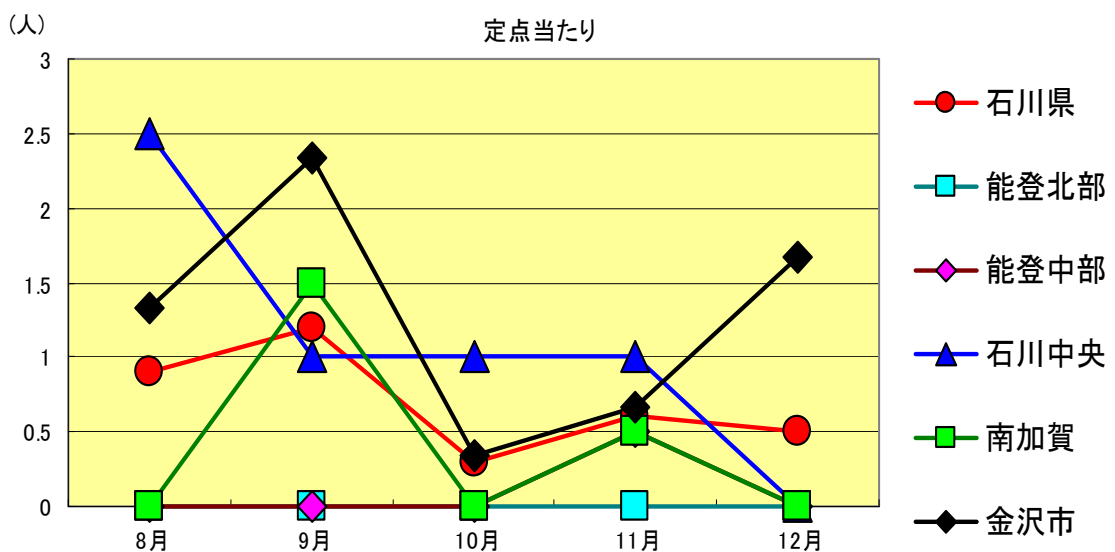
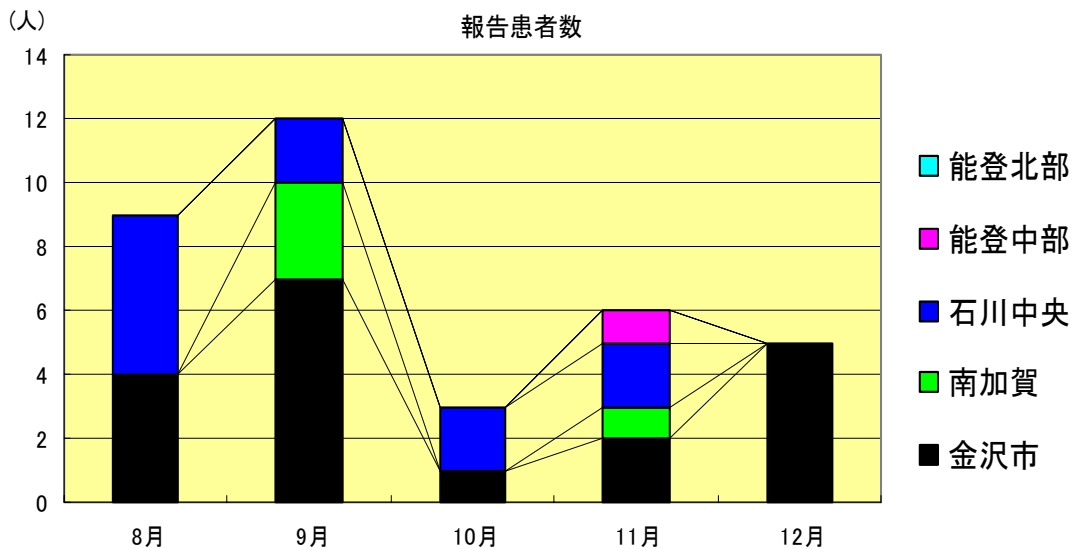
性器クラミジア感染症
2000年8月～12月

		8月	9月	10月	11月	12月
石川県	患者数	41	16	20	22	16
	定点当り	4.10	1.60	2.00	2.20	1.60
金沢市	患者数	31	7	13	9	14
	定点当り	10.33	2.33	4.33	3.00	4.67
南加賀	患者数	0	0	0	2	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00
石川中央	患者数	5	7	5	9	0
	定点当り	2.50	3.50	2.50	4.50	0.00
能登中部	患者数	5	2	2	2	2
	定点当り	2.50	1.00	1.00	1.00	1.00
能登北部	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00



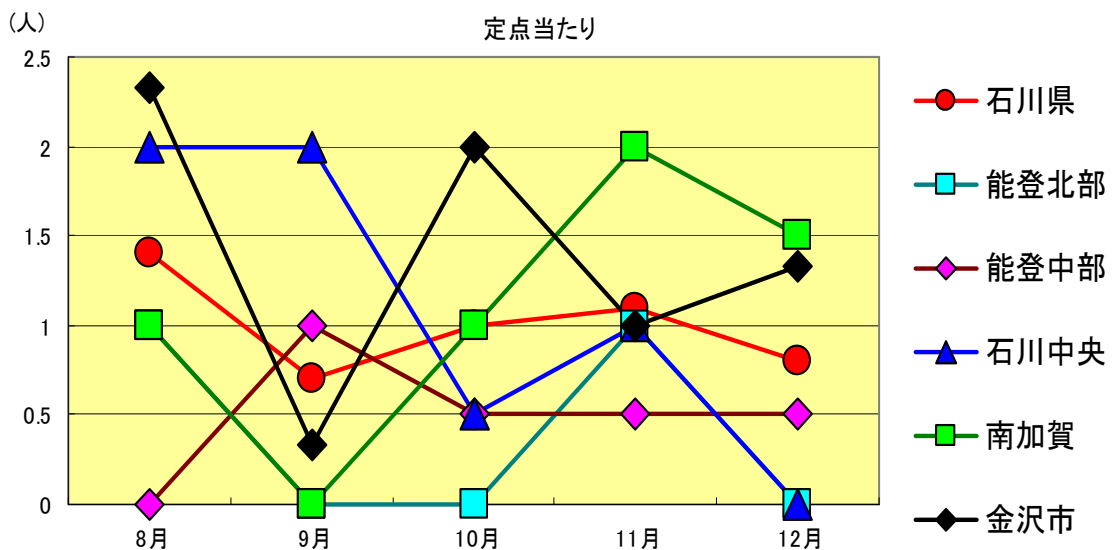
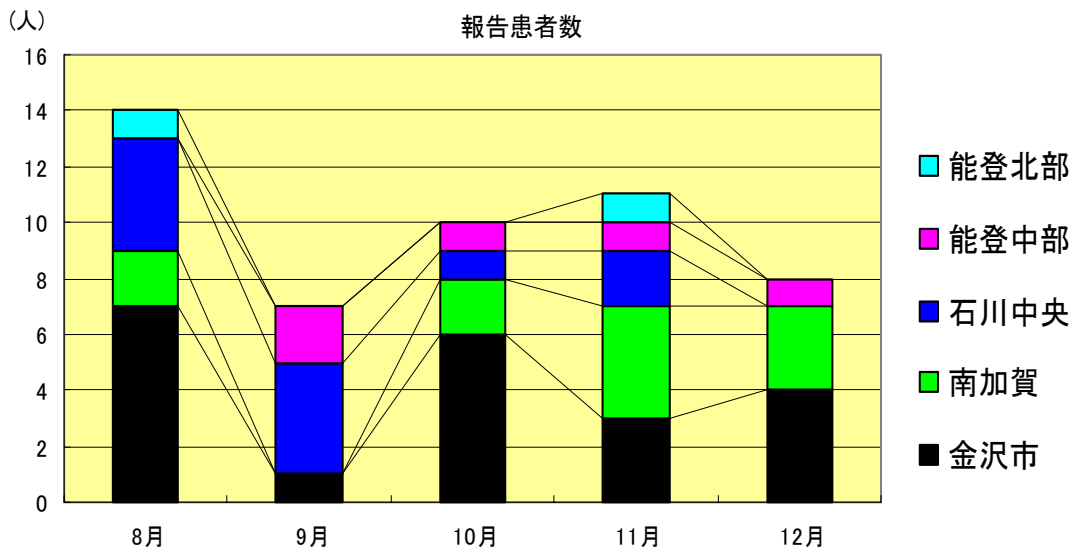
性器ヘルペスウイルス感染症
2000年8月～12月

		8月	9月	10月	11月	12月
石川県	患者数	9	12	3	6	5
	定点当り	0.90	1.20	0.30	0.60	0.50
金沢市	患者数	4	7	1	2	5
	定点当り	1.33	2.33	0.33	0.67	1.67
南加賀	患者数	0	3	0	1	0
	定点当り	0.00	1.50	0.00	0.50	0.00
石川中央	患者数	5	2	2	2	0
	定点当り	2.50	1.00	1.00	1.00	0.00
能登中部	患者数	0	0	0	1	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
能登北部	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00



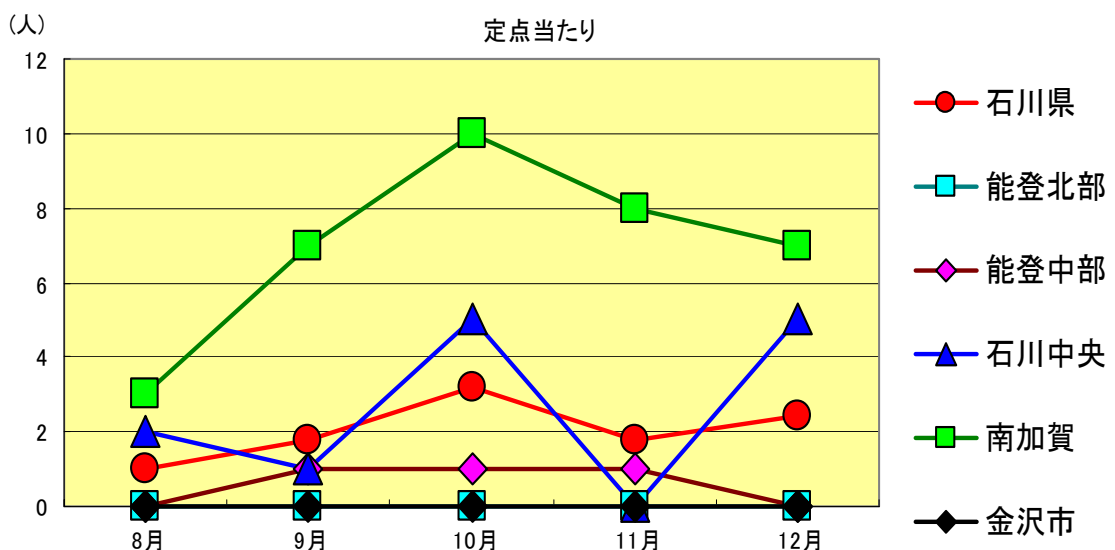
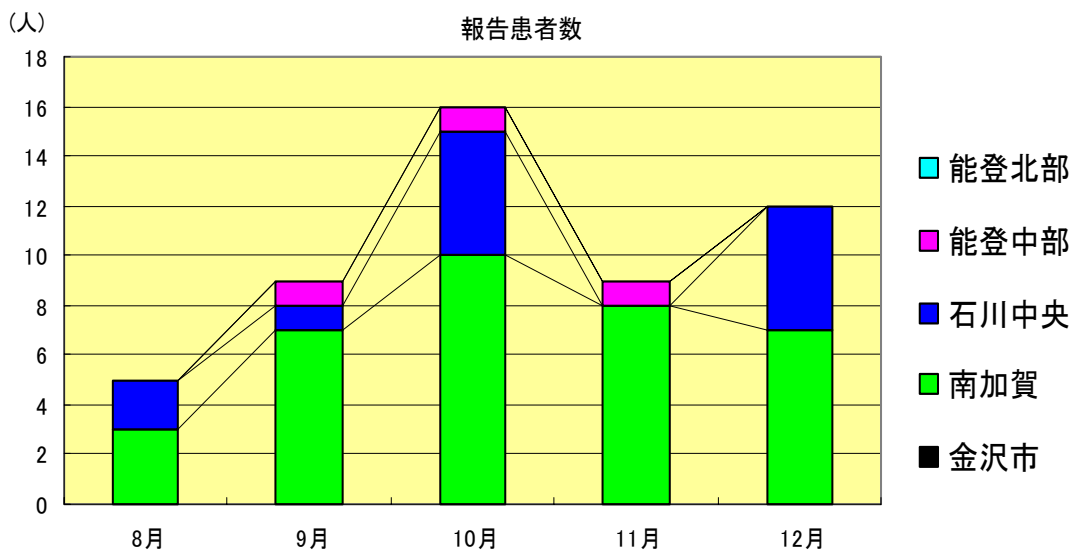
淋菌感染症
2000年8月～12月

		8月	9月	10月	11月	12月
石川県	患者数	14	7	10	11	8
	定点当り	1.40	0.70	1.00	1.10	0.80
金沢市	患者数	7	1	6	3	4
	定点当り	2.33	0.33	2.00	1.00	1.33
南加賀	患者数	2	0	2	4	3
	定点当り	1.00	0.00	1.00	2.00	1.50
石川中央	患者数	4	4	1	2	0
	定点当り	2.00	2.00	0.50	1.00	0.00
能登中部	患者数	0	2	1	1	1
	定点当り	0.00	1.00	0.50	0.50	0.50
能登北部	患者数	1	0	0	1	0
	定点当り	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00



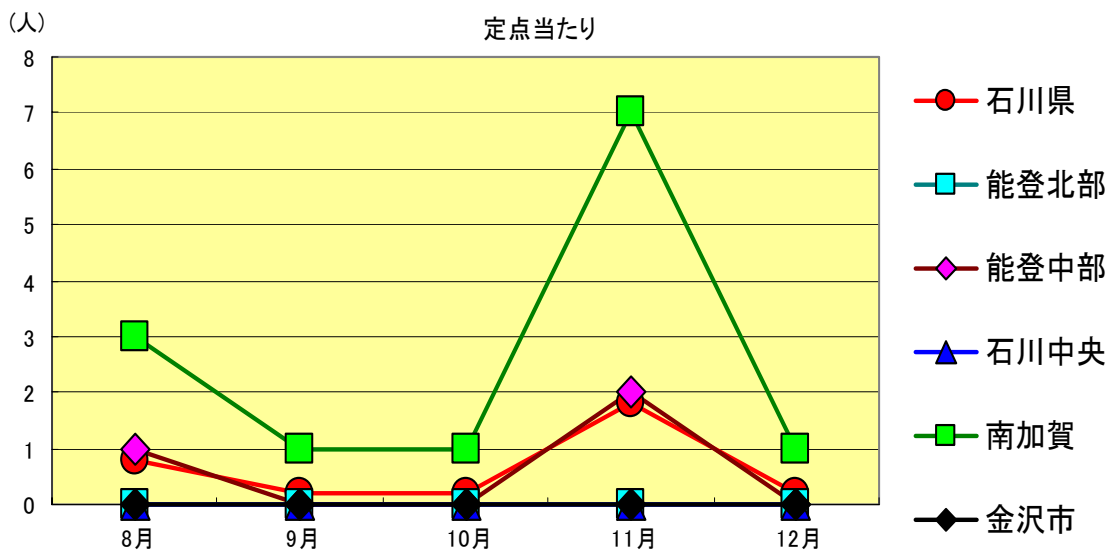
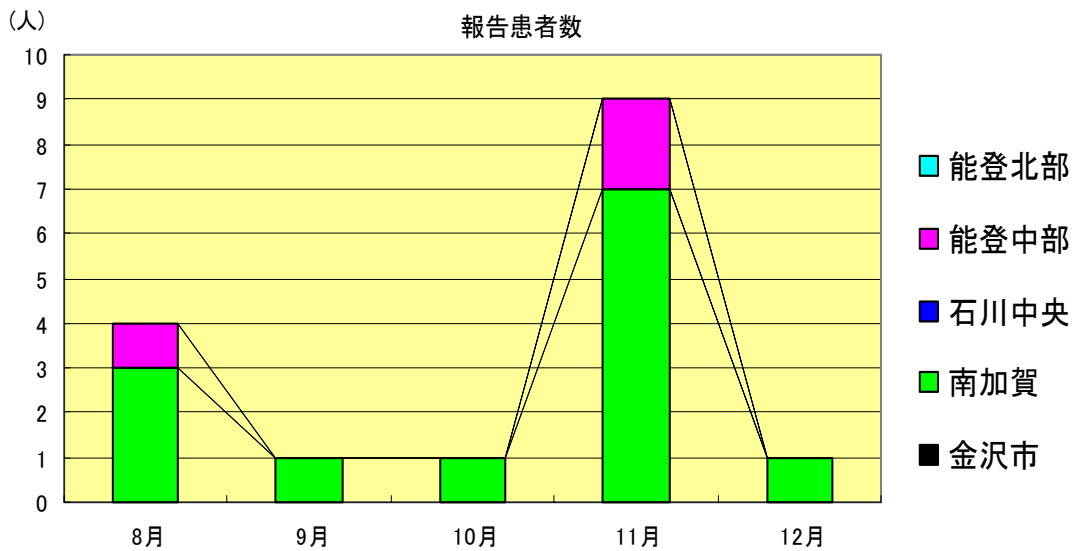
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
2000年8月～12月

		8月	9月	10月	11月	12月
石川 県	患者数	5	9	16	9	12
	定点当り	1.00	1.80	3.20	1.80	2.40
金 沢 市	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
南 加 賀	患者数	3	7	10	8	7
	定点当り	3.00	7.00	10.00	8.00	7.00
石川中央	患者数	2	1	5	0	5
	定点当り	2.00	1.00	5.00	0.00	5.00
能登中部	患者数	0	1	1	1	0
	定点当り	0.00	1.00	1.00	1.00	0.00
能登北部	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00



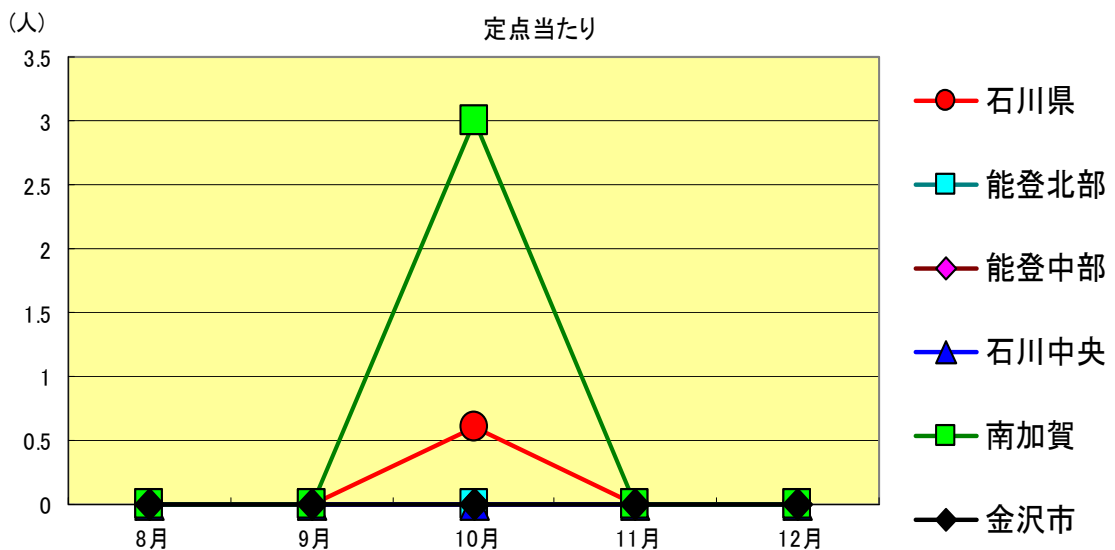
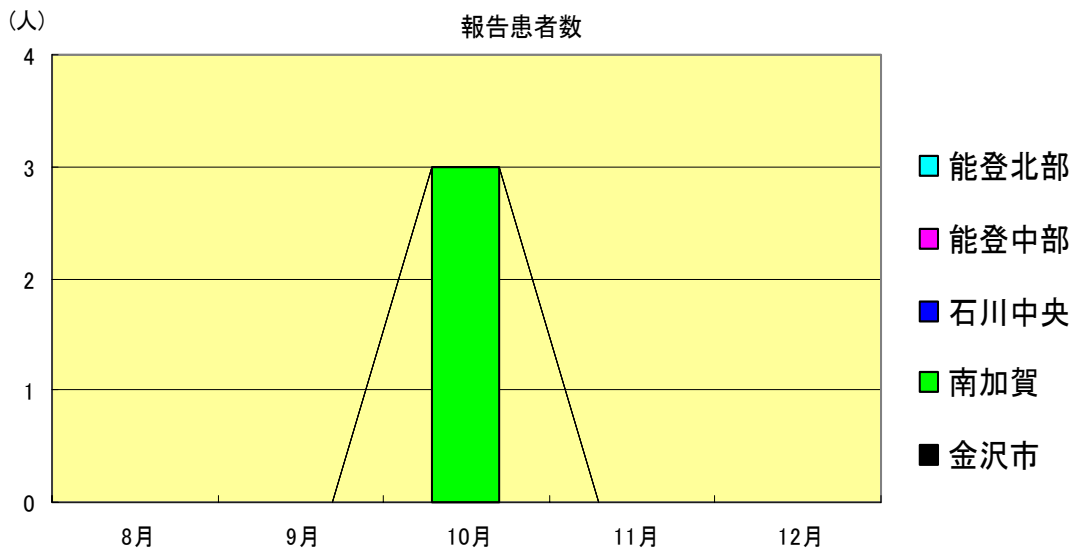
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
2000年8月～12月

		8月	9月	10月	11月	12月
石川県	患者数	4	1	1	9	1
	定点当り	0.80	0.20	0.20	1.80	0.20
金沢市	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
南加賀	患者数	3	1	1	7	1
	定点当り	3.00	1.00	1.00	7.00	1.00
石川中央	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
能登中部	患者数	1	0	0	2	0
	定点当り	1.00	0.00	0.00	2.00	0.00
能登北部	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00



薬剤耐性緑膿菌感染症
2000年8月～12月

		8月	9月	10月	11月	12月
石川県	患者数	0	0	3	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.60	0.00	0.00
金沢市	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
南加賀	患者数	0	0	3	0	0
	定点当り	0.00	0.00	3.00	0.00	0.00
石川中央	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
能登中部	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
能登北部	患者数	0	0	0	0	0
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00



<病原細菌検出状況>

病原体検出月別、由来ヒト(保健環境センター・保健所分離分)

2000年12月末 現在報告数

検出病原体	血清型・毒素等	2000 1月		2000 2月		2000 3月		2000 4月		2000 5月		2000 6月		2000 7月		2000 8月		2000 9月		2000 10月		2000 11月		2000 12月		
		検	渡	集	検	渡	集	検	渡	集	検	渡	集	検	渡	集	検	渡	集	検	渡	集	検	渡	集	検
腸管出血性 大腸菌 (EHEC)	O157 H7 (VT1+2)					2				1						6		1		3		4	3	1	1	
	O157 H7 (VT2)											1														
	O157 HNM (VT1+2)																									
	O157 HNM (VT2)															1										
	O157 HNT (VT1+2)																									
	O157 HNT (VT2)																									
	O26 H11(VT1)											16	16			3										
	O26 HNM (VT1)																									
	O26 HNT (VT1)																									
その他		2		2		1				1		3		1		3		2				2		1		
チフス菌																										
パラチフス菌																										
コレラ菌	O1, CT(+)																									
	O139, CT(+)																									
赤痢菌	A亜群 (志賀)							1	1																	
	B亜群 (フレキシネリ)													1	1							1				
	C亜群 (ボイド)																									
	D亜群 (ソネ)							1	1							1	1									
	群その他 不明																									
腸炎ビブリオ														4		26	24									
サルモネラ					1		2	2						1		28	27	19	19			1				
黄色ブドウ球菌																										
病原大腸菌 (EHEC除く)		2		4								1	1													
カンピロバクター										6	6	1						10	10	1						
ウエルシュ菌				13	13																					

検 検出数 , 渡 海外渡航分 (再掲) , 集 集団発生分 (再掲)

特記事項 (12月分離分) : O157の集団発生1件は11月の3件と同一事例より分離されたものである。